

情館
の

悦
ぎ
手

R18

☆☆☆

CAUTION!

前回までのあらすじ

御崎市への“王”の襲撃に乗じた卑劣な買により、シャナは一体の“徒”の手中に落ちた。

異能を封じられた彼女を待ち受けていたのは、好色な“徒”による淫辱の日々であった。愛する者と誓うべき唇は触手に奪われ、無垢な身体は秘された快楽を暴かれた。

矮躯を肉悦と白濁に染め上げられながらも屈さず反撃の機を窺い続けるシャナに対し“徒”が課した次なる苦難は——《娼館》。

それなるは情欲の城。退廃の魔窟。

異邦の存在すら墮せしめんとする《調教部屋》で館の作法を刻み込まれた少女は、今宵も淫靡な衣装に身を包み、背徳の肢体をさらけ出す。

弱々しくも未だ瞳に抵抗の火を灯すシャナ。彼女を貶めるべく人界の悪意が牙を剥く——

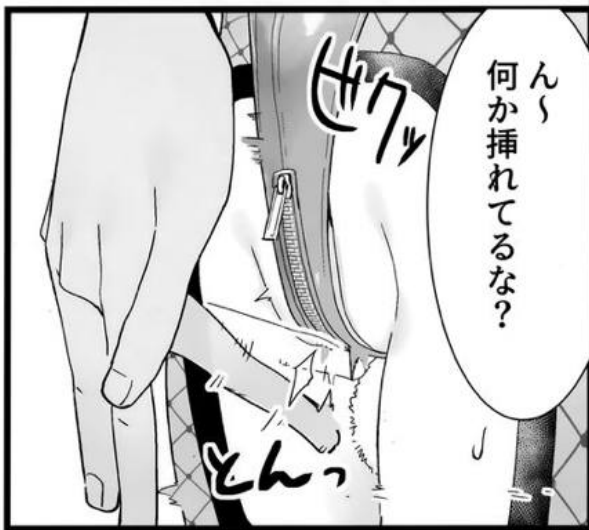




とても
かわいらしい
お嬢さんだと



シヤナちゃんを
いたく気に入った
ご様子だったよ

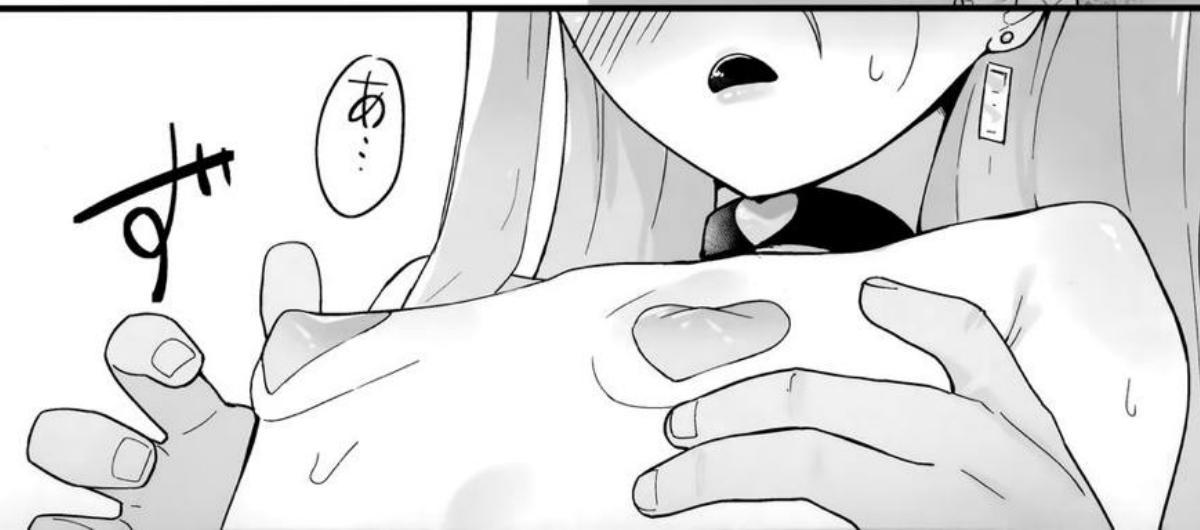


んん
何か挿れてるな？



シヤナちゃん…
だったかな？

君のことは
○○長官に
伺ってね



気になるが…
まずはこっちだ





ふい

ガチガチだねえ

大丈夫
私は長官どのほど
倒錯的じゃないよ



さあ
ベッドに行こうか

…はい



わ
い

なるほど
こういう構造か



抜くぞ
脚はそのままだぞ





せり

ちやぽほ

なるほど

これは
楽しみだな

はな

年甲斐もなく
興奮してしまったよ

シヤナちゃんも準備は
できてるようだし…

それでは
失礼して

おー



改めて見ると
小さいな

全部入るか?

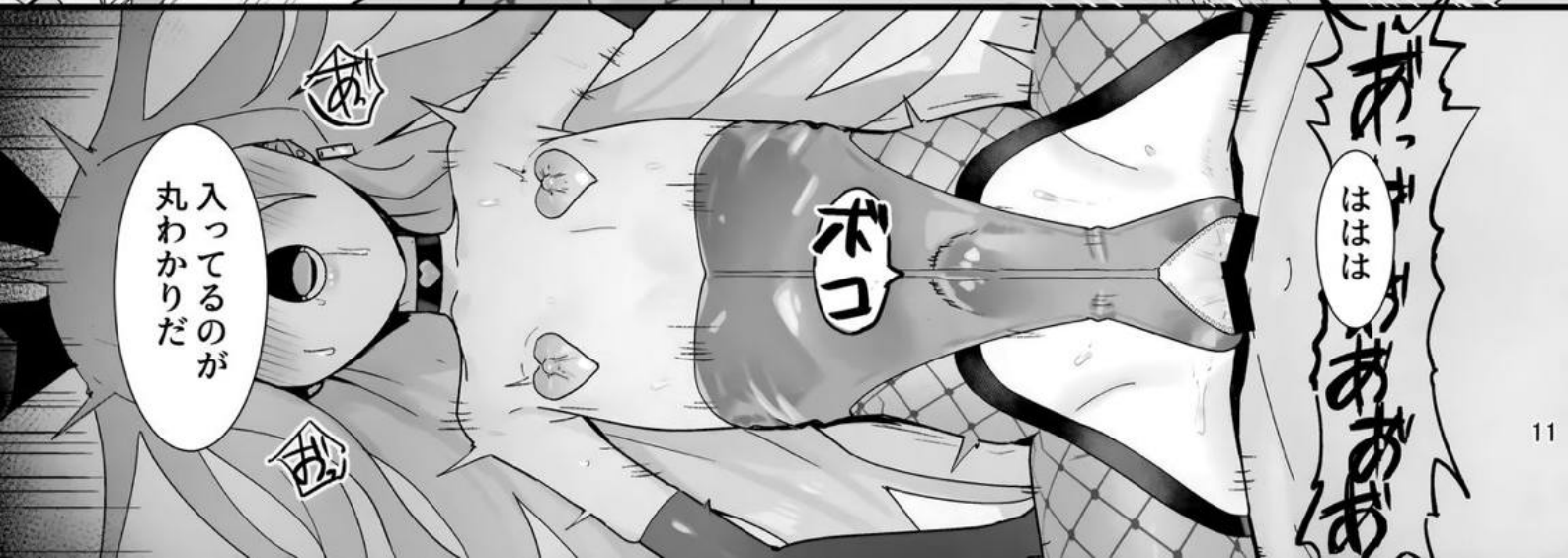
ま...
待って...

今はだ

め

クワッ

クワッ



ははは

入ってるのが
丸わかりだ

ポコ

お

お

挿れただけなのに
随分気持ち
よさそうだね？

いやしい身体だ

ゼツ
ゼツ

そら！

あッ

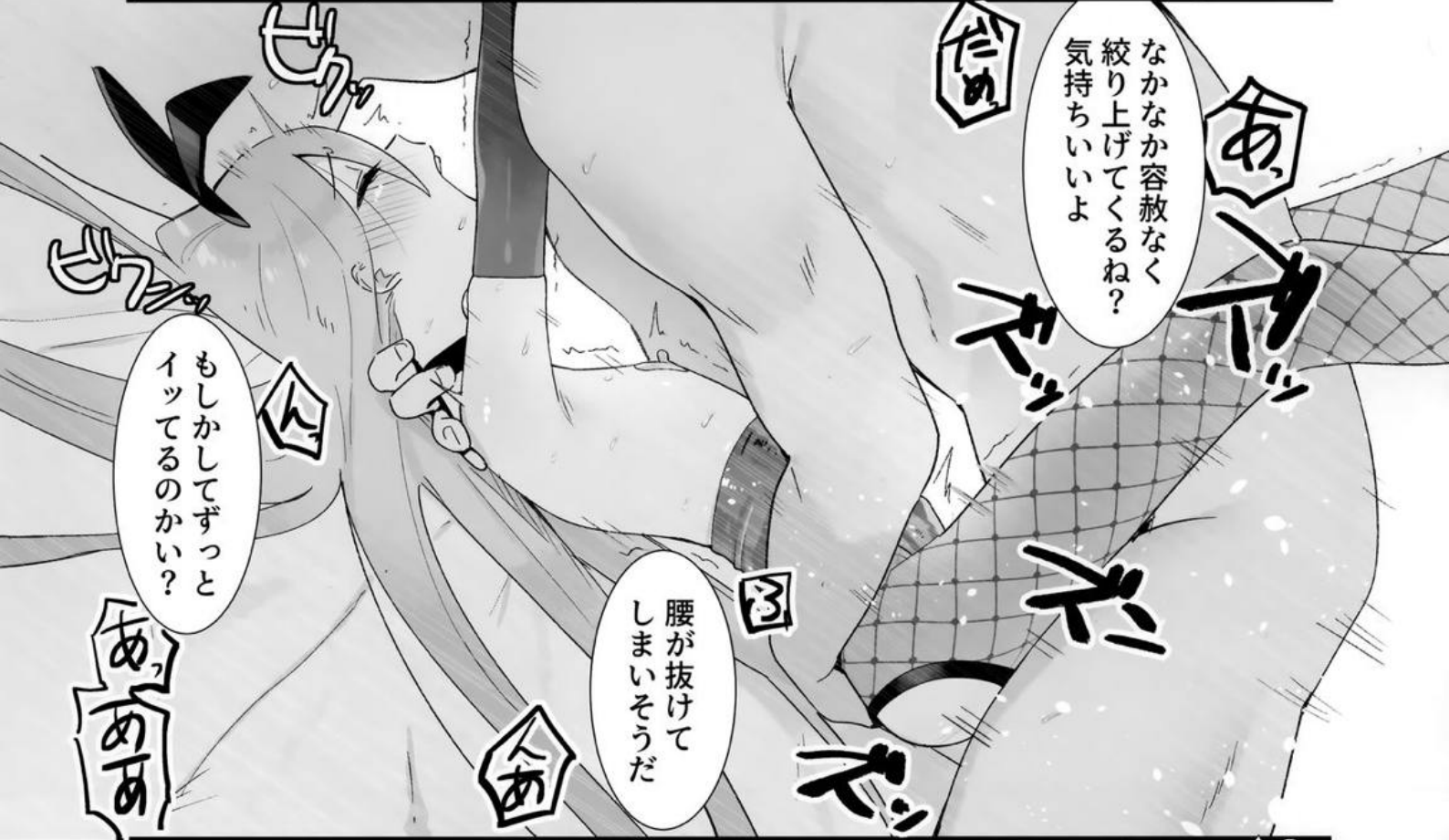
あッ
あッ
あッ

やッ
やッ
やッ

思ったとおりだ！

名器だな
これは！

はっ
はっ
はっ



なかなか容赦なく
絞り上げてくるね？
気持ちいいよ

腰が抜けて
しまいそうだ

もしかしてずっと
イッてるのかい？



膣中を出して
いいんだったね？

私もそろそろ
一発目だ..



思い通りに
ならない



ぐっ 喉奥…!

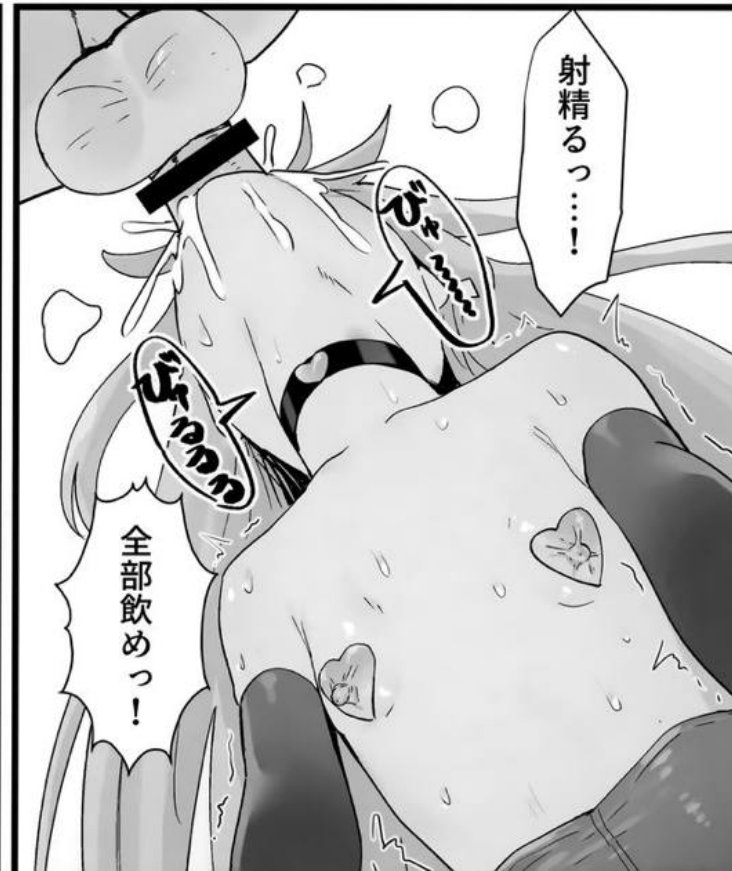


よく寝られて
いるようだな

キスの生娘のような
反応は不安だったが



だけどせめて
心だけは…



射精るっ…!

全部飲めっ!

そっ
そっちは違っ…

あんな玩具を
入れておいて
今更何を言うんだ

シヤナちゃん?
休憩かい?

それならここを
使わせて
もらおうかな

あっ

なんだ
こんなところも
開発済みか

はぁはぁはぁはぁはぁ!!

イケえ!!

アゲアゲ

ウウウウウウ

ピクッ

ピク

びく

びく

ピクッ

うっ…
ふう

そろそろ時間か
名残惜しいな

そうだシヤナちゃん
私の専属に
ならないかい？

私のちんぽ
好きだろう？

ひゃー
すぎじやな...

おおおおおお
おおおお
おおおお

ははは

ぽんぽん

ぽんぽん
ぽんぽん

ぽんぽん

やれやれ
散々よがって
下品な言葉で
喘いでおきながら

この期に及んで
リップサービスも
できないとは...
お堅いことだ

せうっ

せうっ

そそられるな

長官どのも
お気に召すわけだ

そんなお高く
とまった娘には...

ねえ
アラストール

?!



こうだ！



やはりアナルが弱点か！

締め付けが一層強くなったぞ このスキモノめ！

抜っ……抜ッッ




私……決められてる？

ちんぽは好きか！

ひゅっ……ひゅっ……

強情だな！いいぞ！

自分の気持ち自分で決められてる？



今日はとても
楽しめたよ

また次も
よろしく頼むよ
シヤナちゃん

To be continued...

